

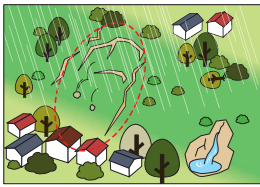
土砂災害

台風など雨が多くなる時期は注意しましょう。1時間に20ミリ以上の強い雨や、降り始めからの雨量が100ミリ以上を超えると土砂災害が起こりやすくなります。また地震の際にも土砂災害が発生しやすくなるので気をつけましょう。

下図の土砂災害発生の前兆に気づいた場合には、直ちに周りの人と安全な場所に避難しましょう。

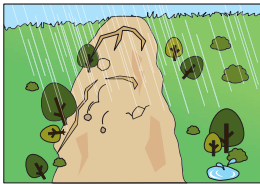
こんな前兆には注意しましょう!

がけ崩れ



特徴

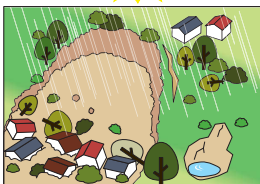
- ・小石が落ちる
- ・木が倒れる
- ・ひび割れが入る
- ・わき水の量が増える



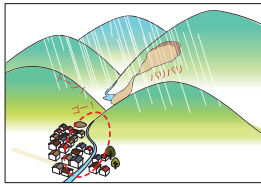
特徴

- ・小石が落ちる
- ・木が傾いたり倒れる
- ・根の切れる音がする
- ・ひびわれが大きくなる
- ・わき水が止まる

発生



地すべり



特徴

- ・異常な山鳴り
- ・地鳴りがする
- ・山の樹木がザワザワと騒ぐ
- ・山の裂ける音がする
- ・腐った土のおいがする
- ・流木が混じる



特徴

- ・チョロチョロ
- ・川の水位が急に下がる
- ・急に水が濁る、流木が混じる

発生

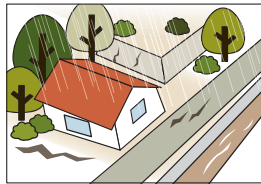


土石流



特徴

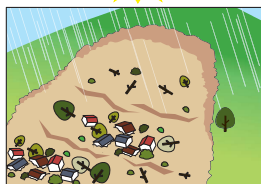
- ・ひびわれ、段差ができる
- ・水が噴出する
- ・池が濁る
- ・道路などにひびわれ



特徴

- ・家が傾く
- ・斜面にひび割れ
- ・道路などにひび割れ
- ・川が濁る

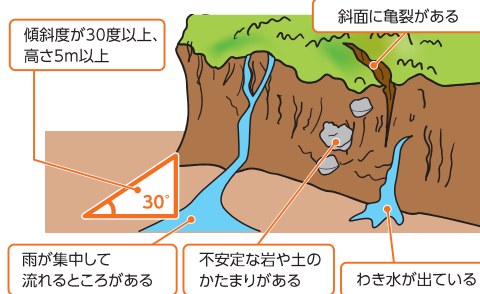
発生



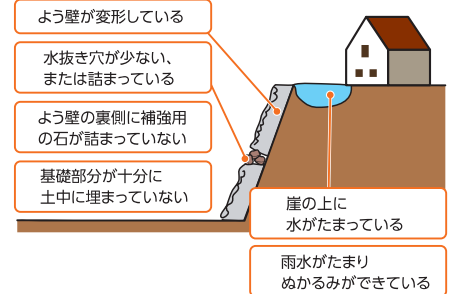
時間的切迫性

危険箇所をチェックしよう

こんな崖に注意!



こんなよう壁に注意!!



土砂災害警戒区域の種類

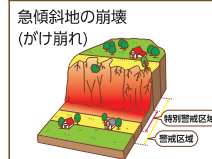
土砂災害警戒区域 (イエローゾーン)

住民等の生命又は身体に**危害が生ずる**おそれがあると認められる土地の区域

土砂災害特別警戒区域 (レッドゾーン)

住民等の生命又は身体に**著しい危害が生ずる**おそれがあると認められる土地の区域

土砂災害の種類

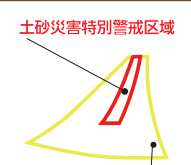
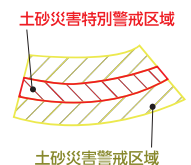


傾斜度が30度以上である土砂が崩壊する自然現象



崩壊した山腹や渓流の土石等が流下する自然現象

地図上の表示

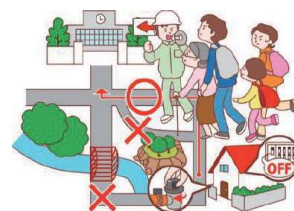


■土砂災害警戒情報については、「北海道土砂災害警戒情報システム」で入手できます



避難行動のポイント

- 1 上記の土砂災害の事象に注意し、早めの避難をする。
- 2 記録的短時間大雨情報が発表された場合は、早めに避難を行う。
- 3 土砂災害警戒情報が発表された場合は、すぐに避難を行う。



洪水
土砂
地震
避難所等情報一覧
共通